

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おへそこども学園		
○保護者評価実施期間	2026年3月24日		~ 2026/3/29
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2026年3月24日		~ 2026/3/29
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数制で手厚い支援（園児10名に対し4～5名の専門職員を配置） ・保育と発達支援の統合型支援環境（隣接するこども園との一体的運営） ・職員の専門性の高さ（公認心理師、ABAセラピスト、言語聴覚士等） ・「ほめる保育」やABAによるポジティブ支援を軸に、自己肯定感を育む取り組み ・アート・国際理解・空手など独自のカリキュラムで多様な体験が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達5領域に基づいた個別支援計画の策定と実施 ・職員による日々の丁寧な記録と、保護者との密な連携（連絡帳、面談） ・LITALICOや「すぶーん」など外部専門機関との連携 ・アート教育を通じて「違いを楽しむ力」を育てる表現活動の促進 ・小1プロブレムに対応した就学前支援プログラムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学後のフォローアップ体制（小学校との連携支援）強化
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用定員に限られており、地域のニーズに対して受け入れが追いつかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの特性や成長に応じた「可視化された支援成果」の構築が課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・行政・小学校とのさらなるネットワーク構築と連携強化
2			
3			